

広報

たつごう

2019

平成31年 4月号

令和元年 5月号

合併号



連載評 たつごうエッセイ
コンテスト入賞作品

第182号 議会だより 女性消防団員募集

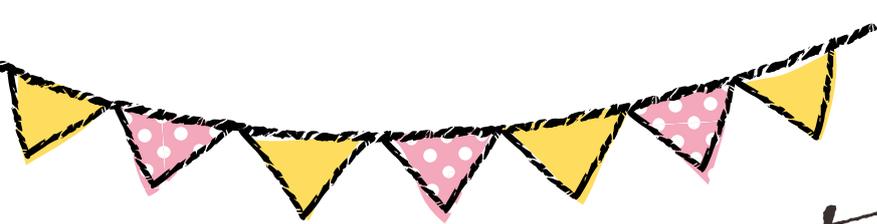
ウキウキワクワク♪

龍郷町内一年生紹介

龍郷町の人口 平成31年3月末現在(前年比) 3,063世帯(+45) 男2,866人(-14) 女3,064人(-2) 計5,930人(-16)

合併号
について

長年にわたり、「広報たつごう」の発行は、月号数の月末でした。(例:4月号は4月末発行)そのため皆様のお手元に届く頃には過ぎた月号数であり、先月号と誤解を招くことから、新元号になるのを機に、今回改善を図るため合併号としました。これにより、次号は6月号となり、発行は5月末、6月上旬配布となります。年間の発行数に変更はありませんので、ご了承下さい。



4月8日龍郷町内の各小学校で行われた入学式。
今年の小学校新1年生は50名。
これからの学校生活、思いっきり楽しんで
くださいね！
(順不同・敬称略)

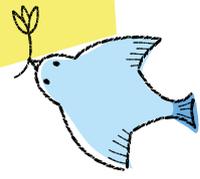
円小学校の入学児はいませんでした。

ピカピカの 新一年生!



戸口小学校

- あさ そうへい
- まえだ ひろと
- まえむら かいじ
- やまぐち おうせい
- やまぐち りお



秋名小学校

- くまもと ならい
- しげやま みなど
- やまさき ひろひと



龍瀬小学校

- いかりやま つきこ
- いわきり なつみ
- にし ちひろ
- のりおか はな
- はせば かのん
- まつばら たいち
- みやぐち あかり
- むらた せな
- やすえ じゅらむ
- たけだ しゅうる



大勝小学校



おしむら ももた
かわかみ みずは
こいけ しょうた
こはら さら
さかえ ゆあ
ささき かける
さるわたり くいな
しげえだ かつき
としま るい
にへい あいろう
はせば ゆう
はまだ りね
みなみ はずむ
やました ゆう
やまだ かれん
やまはら まとい



龍郷小学校



いわさき とおる
はまだ りおう
まるた ひな



赤徳小学校

いかりやま あきと
いわむら みほ
おおやま ゆうせい
くぼ こはな
さこち りらん
さと ゆうしん
さねかわ ゆうのすけ
たけもと さち
べっぷ はると
みやかわ しゅんすけ
むらやま りおん
やまぐち たいしろう
やまだ ひなた



2019.3.28

とおしめ公園 オープンしました



1 年生 紹介

とおしめ公園

放浪館

エッツセウ

トピックス

議会だより

保健福祉課

障害者職業
能力開発校

消防分署
女性団員募集

レポート

その他
お知らせ

りゅうがく館

町の動き

3月28日、役場の向かいに「龍郷町とおしめ公園」が開園されました。オープニングセレモニーでは、東京奄美会の大江会長による「浦の橋立」にまつわる講演会が行われた他、テーブルカットで公園の完成を祝いました。

国の登録有形文化財の高倉3棟は以前の位置のまま並び、自然観察デッキや幼児・児童用の遊具、大人の健康増進のための健康器具などを新しく設置しました。皆様のご利用をお待ちしています。

なお、多くの方に安心してご利用いただくため、公園内では飲酒・喫煙・自転車、スケートボードの乗り入れ・ボール遊びをお断りしています。また、ゴミはお持ち帰り下さい。皆様のご協力をお願いします。



祝 とおしめ公園と浦の橋立

東京奄美会会長 大江修造



龍郷町とおしめ公園の完成式およびテープカットが盛大にとり行われますこと、誠におめでたく心からお祝い申し上げます。

公園の整備計画を企画されてから、本日盛儀の開催を見るに至るまでの町当局の並々ならぬご努力に対しまして、深甚なる感謝を申し上げ、満腔の敬意を表し感謝申し上げる次第であります。

この記念すべき式典に龍郷町出身者で東京龍郷会・東京奄美会の私たちをお招きいただきましたこと厚く御礼申し上げます。

公園の完成により、「親子で遊べる場、町民が憩える場、人が集まる公園」になるのみならず、空港と名瀬市街地を結ぶ幹線道路沿いの恵まれた場所にあり、町民のみならず観光客や他地域からの来園も、大いに期待できます。高倉の配置と滑り台などの遊具の「あそび広場」が程よく調和して配置され親しみやすい雰囲気を醸し出しています。周辺にあるりゅうがく館とりゅうゆう館を訪ねる人の立ち寄りも、大いに期待できるところであります。

この地は、約300年前に、田畑佐文仁翁が藩命により埋め立てた記念すべき地にあり、田畑佐文仁翁の功績を生かした、誠に歴史的な場所でもあります。そのために、園内には、佐文仁翁、つまり佐文主の功績をたたえた「たぶくろの碑」に加えて、此の度、「『浦の橋立』を築堤した田畑佐文仁」説明板が設置されました。しかも、この説明板は、最先端の技術により制作されており、今後長く人の目に触れ、佐文仁翁の業績を後世に伝えてくれることが期待できるのであります。

浦の橋立を訪れる人に、その由来を説明するものが必要であるとの子孫である私どもの陳情を聞き入れていただきました龍郷町前・現町長を始め関係各位に、この場をお借りしてお礼を述べさせていただきます。子孫と致しまして、榮譽この上もなく、感激この上もなく、有り難く御礼申し上げます。

「浦の橋立」を築堤した田畑佐文仁翁

[長さ540メートル、幅20メートル、高さ3メートル]

龍郷湾に面したこの道路、「浦の橋立」が難工事の末に完成したのは、正徳4年(1714)である。

龍郷湾を横断し、海中を仕切って築堤するという、本土においても極めて稀な難工事であった。海底に石を組み堤防の基礎を築いたが潮のために何度も崩壊した。このため、佐文仁は自殺まで考えたが、俵の中に土を入れたものを捨石とすることにより、この難を乗り切った。「浦の橋立」の浦集落寄りの小高い丘の海面の位置に、「浦のとおしめ」と呼ばれる水門がある。これこそ、佐文仁が習得した土木技術の結晶であり、「浦の橋立」を潮の干満から守るものである。

「浦の橋立」により、得られた田の面積は22町歩、約7万坪におよんだ。佐文仁は生涯を奄美大島の開拓に捧げ、その総面積は約500町歩、150万坪と言う偉業を成し遂げた。黒糖増産の基礎を築き、奄美の先駆者と言いつた。

資料提供：東京理科大学元教授 / 工学博士 大江修造

町歩は約1ヘクタール



とおしめの丘

ほうろうかん



放浪館

こどもの自由図書館

シマの子どもたちの未来に

放浪館は、子どもたちが自由にマイペースで本を楽しむことができる「こども図書館」です。この建物にはシマの子どもたちにたくさん「ムズラシャ」=ワクワクを体験して欲しいというシマ出身のオーナーの想いが込められています。



戸口のアウン海岸沿いに、異国を思わせる素敵な建物があるのをご存知だろうか？この春、建物の一部が子どもたちのために開放されることになり、オープンに先駆けてお話を伺うため、その建物「放浪館」を訪ねた。

オーナーは、戸口育ちの渡伸一郎さん。普段は海外数か所を飛び回り、ご自宅は香港にあるのだとか。

「この本棚は、ジャンルに分けたりなんかしてないんだよ。漫画の隣に歴史の本があったり、絵本があったり。冒険させるためには、バラバラに配置する。見つける楽しみがあるからね。」

確かに、館内いたるところに設けられた本棚には、分類を示す表示はない。そして本棚の配置も絶妙だ。あちらこちらに配置された本棚につられて建物の奥へ、上へと、子どもたちはワクワクしながら移動するのではないだろうか。「本はどこで読んでもいいんだよ。階段で読んでもいいんだよ。」



いし、床に転がって読んでもいい。」
一番上のスペースは屋根裏部屋を思わせる小さな空間で確かにこれは子どもが喜びそう。またテラスで海風のかおりに包まれながらの読書も魅力的だ。壁には奄美の森が大胆に描かれ、ルリカケスを見つけた子どもはまた、ワクワクしてしまっただろう。

館内には本以外に映像や、絵画、彫刻なども設置。奄美の海を描いた部屋はシブアタールームになっており、大画面で迫力ある映像が楽しめる。また、別室では現代美術家・石田尚志氏によるドロイ

◀Illustrated by 大宮エリー

作家、脚本家、映画監督、演出家と活動は多岐にわたる



氏の絵画も多く展示されている。

「彼は明治時代（1888年）に戸口集落で生まれて、大正初めの1914年には日本を出国し、世界放浪の旅に出た。6年間もの放浪後の1920年にアメリカに辿り着き、以後アメリカで画家として活躍した。す

ングアニメーションが上映されていたり、虎ノ門ヒルズにある彫刻と同じ作者（ジャウメ・プレンサ）の作品がテラスにあったり！本物のアート作品をこまめに身近に感じることが出来る空間は、奄美ではそう多くない。

特筆すべきは、敷地や館内に多く設置されているブロンズ像だろう。渡さんの友人であるジョイブラウン氏による作品はどれもシンプルで優雅なライン、優しい表情を併せ持ち、見る者の想像を膨らませる。物語の世界に浸りながら、子どもたちがこれらの作品に出会った時、教科書では学べない鑑賞ができるのではないだろうか。

館内にはまた戸口出身の画家・保忠蔵

ごいよね！大正時代にこの戸口からアメリカまで放浪したんだよ！そして彼は第二次世界大戦時に日本の軍国主義に反対して、ここに在る様なたくさんの戦争反対絵を描いた。戦争反対は大戦後も主張し、ベトナム戦争も反対、原爆も反対したんだ。本当に凄い人だ！それも、この戸口出身とは驚き！」

そういう渡さんも学生時代に渡米している。放浪館と名づけられたこの館は、保氏が27歳から放浪の旅に出たことにヒントを得た。また、「僕も放浪してようなもんだから」と、冗談をおっしゃっていた。

「奄美の価値観をしっかりと知ることが大

事だよ。都会に出ても、それは大事。」

4月28日からは、奄美について学ぶワークショップも開催予定とのこと。放浪館という空間でワクワクした子どもたちは、奄美の大切な価値観をどんどん吸収していくのだろうと感じた。

最後に。放浪館は個人所有の建物の一部をご厚意で開放して下さっている。入館する際はルールを守り、気持ち良く過ごそう。



放浪館 龍郷町戸口 343-24
問合せ先 amami.horokan@gmail.com
<http://www.horokan.com/>



【放浪館のお約束】

- ・本の貸し出しはできません。
- ・飲食物、ゲームの持込はできません。

【開館日】

月・水・金曜日
午後2時から午後6時まで

日曜日
午後1時から午後6時まで

※イベントや都合により閉館となる場合があります。スケジュールはHPにて確認してください。

かごしま
明治維新
100th Anniversary

第5回 たつごう エッセイ コンテスト

テーマ
大島紬

学生の部

最優秀賞

一人一人が糸となって

龍郷町 徳重 美音



私が奄美大島に住み始めて三年目になる。地域の人の温かさや、自然豊かなところが私は大好きで、とても居心地の良さを感じ

じている。そんな奄美大島の特産物の中に「大島紬」がある。この大島紬は世界三大織物の一つとされており、とても有名だ。私は奄美大島に来るまでは、この大島紬のことをあまり知らなかったが、この三年間いろいろなかたちで触れ合ってきた。

まず、私が最初に大島紬と触れ合ったのは、中学一年生のときだ。支援員の森田先生に大島紬の着物を着せてもらったのである。私は、大島紬を着るのは初めてだったので、普段着物を着ることはほとんどないので、お腹が締め付けられたり、歩きづらかったりと違和感があったものの、滅多に着ることができないものが着られて嬉しかったの

を覚えている。次に私が大島紬と触れ合ったのは、中学二年生の一学期に行われた郷土体験学習のときだ。私たちは、奄美の文化について学習するために「夢織りの郷」に行った。そこでは、機織りの方法を教わって、実際に機織り

を体験することができた。この仕事を何十年もやっているベテランの方々は、簡単そうに織っているように見えた。しかし、いざやってみると、ひじき(杼)を通すときや足を動かすときのタイミングが難しく、スムーズに動かすことができない。こうやって紬は機械ではなく、人が織っていることを実感し、あんなに細かい柄を何か月もかけて作り上げることは、すごいことだと改めて実感したのである。

私は今「紬—十色で織り成す物語—」のテーマのもと、学習発表会に向けて日々練習に励んでいる。今年も合唱・島ユムタ・ダンスなどみんなで助け合わなければ成り立たないプログラムばかりだ。たった十人だが、心を一つに助け合えば、大島紬のように見る人を魅了する素晴らしい発表会になるはずだ。一人一人が糸となって、学習発表会を大島紬のような最高のものにしていきたい。

一般・高校の部

優秀賞

想いは時を越えて

奄美市名瀬和光町 松本 康子



玄関に入るとすぐに軽やかな音が響いてきた。穏やかな表情の女性は、慣れた手つきで機織りをしていた。女性の孫の家庭訪問はそつちのけで、ちょっと見せて頂いていいですかと、機織りの小部屋に入った。白く美しい龍郷柄の織物だった。朝早くから夜まで織っても、数センチしか進まないそうだ。縦糸と横糸が織りなす布は、正確な模様を生み出していく。黒地に赤や青の効いた龍郷柄しか知らなかった私にとって、その白い光沢はとても新鮮だった。

見とれていると、他の反物も見せて下さった。これは秋名バラと言つんですよ。パ

ラは花の薔薇ではなく、この辺りではカゴを意味するという。カゴの編み目を織柄にしている。幾何学的でとてもモダンだ。ずっと昔から人々に愛され、今に受け継がれるものには、人を惹きつけてやまない美がある。時を越えてなおぶれない美しさがある。

今年の春、縁あつて龍郷町の中学校に赴任した。何回経験しても、異動時の緊張と不安には慣れることができない。だが、鹿児島空港を飛び立ち、小一時間で奄美大島に降り立ったとき、この島をとり囲む透き通る海と、エネルギーに満ちた緑の木々に心を奪われ、これから始まる生活に胸が弾んだ。

通勤途中、龍郷柄が使われた看板を目にした。紬を織る工場近くを通つたりすると、奄美に在ることを実感する。生徒たちの使う方言に何とも言えない温かさを感じ、校庭に力強く枝を伸ばすガジュマルの木に神様が宿るといふ神秘を感じる。

この地で生まれ、代々受け継がれてきた

大島紬。気の遠くなるような工程の一つ一つを、丹念につないで一つの反物にしてきた人々の想いがここにある。

祖母の機を織る音を聞いて育つた生徒は、奄美の歴史と穏やかにつむいできた日常に守られて育つてきたのだろう。優しい目をしている。私の人生に奄美での生活が織り込まれる幸せをかみしめて、生徒の家を後にした。

エッセイコンテスト作品集

- 第4回「西郷さん」
- 第5回「大島紬」

一冊 **200** 円
龍郷町役場
企画観光課にて
販売中



3/
20

龍郷町社会福祉協議会
秋名小学校へ感謝状贈呈

本会では平成26年度から町内の小学生に「私のふれあいボランティア活動カード」を配布し、児童のボランティア活動を推進しています。今回の感謝状は、秋名小の児童がボランティア活動認定証の交付を受けた回数が延べ33回に達したことを称えて贈られたものです。同小は福祉施設でのふれあい、地域の清掃作業などのボランティア活動に取り組みました。



同小は福祉施設でのふれあい、地域の清掃作業などのボランティア活動に取り組みました。

3/
29

平成30年度退職者
お疲れ様でした

龍郷町役場ではこの日、7名の定年退職者辞令交付式を行いました。町長は「今後はひとりの町民として、集落活動等に積極的に関わって欲しい」と伝え、1人ひとりに辞令を手渡しました。30年度の退職者は以下の通り。岡山和浩／川口みどり（保健福祉課再任用）／隈元信一郎／竹山志お子／徳永典子／濱田秀美（給食センター再任用）／前島宗男（五十音順・敬称略）

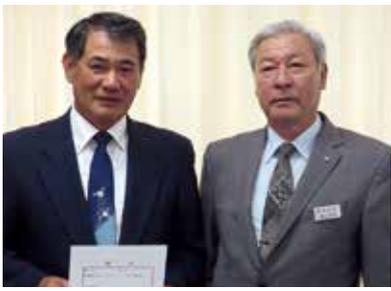


岡山和浩／川口みどり（保健福祉課再任用）／隈元信一郎／竹山志お子／徳永典子／濱田秀美（給食センター再任用）／前島宗男（五十音順・敬称略）

4/
5

龍郷町教育委員会
スクールガードリーダー任命

教育委員会はこの度、スクールガードリーダーに牧智登美氏（手広）を任命しました。スクールガードとは、学校や通学路における安全確保を図るために、地域社会全体で子どもを見守る体制のことです。町内各小学校の登下校時に、通学路で、学校安全ボランティアと連携して、児童の安全確認と巡回パトロールを実施しています。



児童の安全確認と巡回パトロールを実施しています。

4/
7

龍郷町社会福祉協議会
同町出身者遺族の寄付金で送迎車購入

寄付をされたのは押重利氏（戸口出身）とハツエ氏（嘉渡出身）夫妻のご遺族。お二人は生前、ふるさとへ恩返ししたいという気持ちを強くもっていたそうです。送迎車は10人乗りで、高齢者の送迎に活用されるほか、同町教育委員会運営の「龍進未来塾」に通う中学生の送迎にも活用されます。



4/
8

ピカピカの1年生
町内小学校50名入学

うらかな春の日ざしをあびて、今年は50名の子どもたちが新1年生になりました。取材をした秋名小では3名の児童が入学しました。元気よくお返事をする子、恥ずかしがる子、それぞれ真新しい制服に身を包み、入学式に臨みました。式には集落の方々も多く参列し、お兄さんお姉さんと一緒に皆で入学を祝いました。



4/
14

秋幾農業創生塾
今年も田植えを行いました

秋幾農業創生塾（龍宮省三塾長）による田植えが今年も秋名集落で行われました。秋名幾里地区といえば田園風景を連想される方が多いと思いますが、人口減少や高齢化により休耕田も多く、田袋復活は課題の1つ。この日は子どもたちも参加し、85アールの水田に苗を手植えました。収穫は7月中旬を予定。黒糖焼酎へと加工される予定です。



龍郷町 議会だより

発行 / 龍郷町議会
編集 / 議会だより編集委員会
〒 894-0192
大島郡龍郷町浦 110 番地
TEL 0997-62-3111 (内線 232)
FAX 0997-62-2535

広報たつごう
4・5月号

小学校
1年生紹介

とおしめ公園

放浪館

工たつごう
ツつせう

トピックス

議会だより

保健福祉課

障害者職業
能力開発校

消防分署
女性団員募集

レポート

その他
お知らせ

りゅうかく館

町の動き



3月第1回議会定例会の様子

第182号

平成31年第1回定例会

- ・ 一般質問（6名が登壇） 13～18ページ
- ・ 議決結果 19ページ

町政を問う 一般質問



一般質問とは…

各議員が住民の代表として、町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、町当局の考え方や疑問点をたずねます。

単に疑問を解消し、事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直しや新規政策を提言する議員の重要な活動です。

本町議会の質問時間は、1人60分以内となっています。

P13 伊集院 巖 議員

- ①安全安心なまちづくりについて
- ②農業振興について
- ③町道の整備状況について
- ④島育ち館の運営状況について
- ⑤荒波地区活性化について

P14 川畑 信一 議員

- ①健やかで安心して暮らせる健康福祉のまちづくりについて
- ②世界自然遺産登録に向けてへの対策について

P15 平岡 馨 議員

- ①通信大学の誘致について
- ②島育ち産業館について
- ③特区の申請について
- ④町長、副町長就任の成果について

P16 伊勢 勝義 議員

- ①防災対策について
- ②観光振興について
- ③集落の環境整備について

P17 徳永 義郎 議員

- ①防災対策と農業振興について
- ②商工業の振興について
- ③放課後児童健全育成事業について
- ④環境行政について
- ⑤たつごうみらい会議について

P18 圓山 和昭 議員

- ①財政運営について
- ②危機管理の充実強化について
- ③人事管理行政について

※掲載内容については、質問者が質問と答弁を要約し、龍郷町議会広報委員会が編集したものです。



伊集院 巖 議員

安全安心なまちづくり
について

問
防災無線の難聴地域の解
消対策は。

答(町長)

「龍郷町防災強靱化事業整
備工事」として、防災行政無
線の無線化とスピーカーカー
の設置、役場公用車や消防車両
に移動系簡易無線の設置と
なっており、この事業の導入
により、災害時での気象庁や
測候所からの台風情報など
の災害情報を確実に町民へ
情報提供ができる事になり
ます。

問
通学路におけるブロック
塀の安全対策は。

答(教育長)

前回は質問がありました

が、町単独補助については、
町の予算を個人資産へ投入
することとなります。他の市
町村で単独補助を実施して
いるケースも参考にしながら、
検討したいと考えており
ます。

農業振興について

問

農作業受託組織の設立が
計画されているが、事業内容
と運営方法は。

答(町長)

町が事業主体となり、農家
の方々に代わり農作業の受
託から農産物の生産までを
引き受ける組織の立ち上げ
を、早急に実施する必要があ
ります。農家や町民の皆様及
び関係機関並びに庁内関係
課と協議し、平成31年度内に
活動内容を精査し内容を詰
めて、2020年4月以降に
活動できるように努めて参り
たいと考えております。

問

園芸の振興策は。

答(町長)

平成31年度から営農指導
員を一名雇用し、町内農家や
圃場の個別巡回指導を実施
するとともに、各種栽培講習
会を開催し、農家の栽培技術
向上及び農業経営安定に努
めて参りたいと考えており
ます。

町道の整備状況について

問

町道屋入赤尾木線の進捗
状況は。

答(町長)

現在、重要構築物である
橋梁、護岸等の詳細設計及
び工事に必要な用地測量図
を作成中でございます。今後、
地権者との土地売買契約後、
順次工事に着手して参りま
すが、地権者、芦徳集落活性
化委員会のご理解が早期完
成へと繋がりますのでご協
力、よろしくお願ひします。

問

芦徳里集会場前から集落
内に向けての道路拡幅工事

の着工予定は。

答(町長)

屋入赤尾木線の用地取得
状況を見極めながら、計画を
進めたいと思っております。ご
理解を賜りたいと思ひます。

島育ち産業館の運営状況
について

問

島育ち産業館の経営状況
と今後の見通しは。

答(町長)

町民の方々に特産品を開
発していただく事を、目的と
している施設であることから
収入は少なく、維持管理費
が多くなっている状況です。
今後の見通しにつきましては、
今年度発足しました「た
つごうみらい会議」で議題と
して取り上げて頂き、検討し
て参りまたいと考えており
ます。

荒波地区活性化について

問

民泊の運営状況は。

答(町長)

本年度事業により、2棟整
備予定で既に1棟は「ガマ屋
」として、一般社団法人「イモ
ーレ秋名」が1月から運営中
です。3月は予約を含め24泊39
名となっております。プラスの収
益が見込める予定です。4月
以降は50%以上の稼働率を
目指しているところです。

問

体験・交流事業の拠点施
設整備事業において、飲食・
宿泊施設が計画されている
が運営方法は。

答(町長)

拠点施設の完成は
2020年3月を見込んで
いるところです。拠点施設の
整備主体が行政であること
から、指管理制度を導入す
る事を検討しているところ
でございます。



川畑 信一 議員

健康福祉のまちづくりについて
健やかで安心して暮らせる

問
子育て支援について。

答(町長)

保健・医療・福祉サービスの窓口一元化による子育て支援に努める。現在展開している各サービス事業を継続し、新規事業の導入など必要性に応じて対応していきたいと考えています。

問

ひとり親家庭等に対する支援について。

答(町長)

児童虐待や発達障害を含め、ひとり親家庭等への支援も、子育て支援の事業の大事な施策のひとつであると認識しております。すべての子供の健やかな成

長を保証するため、大島支庁はもとより、関係機関との連携を密にし、切れ目のない支援を続けていきたいと考えています。

問

外来種対策について。

答(町長)

奄美大島の生態系を保全するため、また、希少・固有の動植物を保護することを目的に環境省、鹿児島県、奄美大島5市町村、民間団体、住民の方々と連携し、外来種の確認情報の収集や専任者を設置した巡回パトロール、ボランティアを呼びかけての除去作業を実施。これまでの取り組みを広げながら外来種被害予防三原則「入れない、捨てない、広げない」を基本に、住民の意識啓発に努めます。

問

ネコ対策について。

答(町長)

近年、森林内においてノ

ネコの繁殖や希少種の捕殺も確認されるなど、ノネコによる希少種への影響防止が、新たな課題となっております。このことに対しては、環境省、鹿児島県、奄美大島5市町村、ノネコの発信源となりうるノラネコ及び不適切に飼養されている飼い猫の適正飼養やノラネコの増加抑制等の取り組みを引き続き推進して参ります。

問

リュウキュウアユ保全について。

答(町長)

奄美大島のみで生息するリュウキュウアユ保全のために、必要な方策についての検討や普及啓発活動を支援する機関から協力を頂いている。今後も、リュウキュウアユや希少な生物が生息できるような保全体制のためにも、淡水外来生物の駆除、公式ホームページ及び広報誌に情報を掲載し、情報発信と普及啓発を行って



奄美大島自然保護協議会ヤジ分会提供

いきたいと考えております。

問

リュウキュウアユを住居小学校のように教育の一環と考えることは出来ないでしょうか。

答(教育長)

来年度は戸口小学校にて、5年生を総合的な学習時間20時間組み込んで、リュウキュウアユの生態の観察や保護活動に関する学習を計画しています。絶滅危惧種に分類されている貴重な天然のリュウキュウアユだけに、町全体の取り組みとしては、今後「子供博

物理学士講座」で取り入れて、リュウキュウアユの生態や保護活動の啓発に取り組んで行きたいと考えています。

問

今後に向けての対策について。

答(町長)

2020年夏の登録に向けて、遺産価値として推薦されている生物多様性の保存、自然環境の保全と利用の両立、住民参加型の保全活動、地元地域の機運醸成など、より一層推進して参りたいと考えています。

問

「奄美自然観察の森」は生きた教材と成り得ないでしょうか。

答(教育長)

「奄美自然観察の森」は、手付かずの自然・国指定の天然記念物等が共存している生きた教材として、大きな価値がある「観察の森」だと認識している。



平岡 馨 議員

通信大学の誘致について

問

浜松学院大学との包括連携協定を結び、誘致の考えはないか。

答(町長)

本町と大学側双方が持つ資源を活用して地域課題の解決や知的、人的な交流の推進を目的とする包括連携協定が考えられるが、まずは本町と大学双方にとつてのメリット等、大学側との幅広い意見交換と併せて、庁舎内においても検討する必要があります。

島育ち産業館について

問

島育ち産業館のリニューアル



島育ち産業館

アル整備事業について、道の駅の機能を持った建設計画はないか。

答(町長)

商工会や異業種の皆さんが、どのような考えをお持ちなのか意見をいただく会議を立ち上げ、議論し施策に反映して参ります。

問

周辺整備計画を含め、休暇村等建設計画申請の考えはないのか。

答(町長)

「たつごうみらい会議」で議論し、どのような施策ができるか、検討して参りたい。

特区の申請について

問

規制緩和による製造施設の運営を認める「清酒特区」を新設するが、龍郷町として特区申請認定の提案はないのか。

答(町長)

本町には3蔵元がありこの3蔵元の焼酎を、大島本島内外にアピールの拡大を図って参りたいと考えております。

町長、副町長、就任の成果について

問

就任1年半の成果を具体

的にお示しください

答(町長)

「町民と語る会」の実施や「たつごうみらい会議」の設立、提案による「戦略プロジェクト会議」での検討や町民の皆様の意見や提言に耳を傾け、主要施策への展開に努めてまいりました。また職員の資質の向上とモラルの確立、地域行事への積極的な参加促進に努めたところでございます。



町民と語る会

次の定例会は6月中旬を予定しています

あなたも議会を傍聴してみませんか？

場所：龍郷町役場2F





伊勢 勝義 議員

防災対策について

問
消防団の現状と団員確保の取り組みは。

答(町長)
平成30年度から21年度までの過去10年間の団員の実員数は138名から148名の間を推移しており、平均143.7名。条例定数153名に対し平均充足率は93.9%となっております。団員確保策については、女性消防団員の募集も含めて、近隣市町村の取り組み状況を注視してまいります。

問
初期消火対策は十分か。

答(町長)
現在町内に153か所の消火栓が整備されています。

す。平成26年以降、主要な消火栓ボックス72か所は、消化ホース維持管理が非常に困難であることから、撤去してあります。消化に必要な資機材は消防団車庫に整備している状況です。

問
危機管理のための勉強会実施は。

答(町長)
「防災士」による研究会や、全職員を対象とした「普救命士講習会」の開催を実施しています。さらに防災訓練の実施や各集落での自主防災組織の組織化、町内の人材を活用して、危機管理の認識を高めます。

観光振興について

問
「西郷隆盛・菊次郎顕彰会」の現状今後の活動内容は。

答(町長)
平成26年に再興され、総会を開催しておりますが、

その後、国民文化祭において講演会やシンポジウムの開催、大河ドラマ(西郷どん)放送記念の特別展等の開催に際し、顕彰会は機能していませんでした。今後は、「西郷菊次郎生誕一六〇周年」を迎えるに当り、顕彰会の位置付けを検証しながら準備を進めてまいります。



今井神社

問
今井神社の階段改修の現状は。

答(町長)
昨年は、台風による風水や倒木による破損があり、集落の有志による補修等を行いました。「今井権現石段」は、平家落人の伝承による貴重な文化財として守らなければならない。文化財保護の観点から改修はできないものと考えます。



今井神社の石段

集落の環境整備について

問
安木屋場公民館建て替え早期実現は。

答(町長)
昭和40年建設の「安木屋場公民館」と昭和57年建てられた「安木屋場児童館」との位置付けについて、集落内の意見の集約をお願いしたいと思います。



安木屋場公民館



徳永 義郎 議員

防災対策と農業振興について

問 中戸口字ハサマ、池野への防災避難路と農業振興を兼ねた農道整備の計画についてのお考えは。

答(町長) 通告後に関係課長と現地確認いたしました。現地は地籍調査終了し、地籍図でも確認いたしました。防災避難路と農業振興を兼ねた農道整備は、現在のところ計画はありません。

商工業の振興について

問 事業所支援に対する助成制度への取り組みは。

答(町長)

事業所に対し助成を行う制度がありますが、平成23年度以降実績はない状況です。今後、町のホームページ等を活用しながら、町内事業所の皆様へ助成制度の情報提供を、鋭意行なって参りたいと考えております。

放課後児童健全育成事業について

問 放課後児童クラブの状況と今後の計画はどの様になっているのか。

答(町長) 共働き世帯が安心し仕事ができる環境づくりのため、昨年までに大勝地区と瀬留地区に専用施設を建設し、運営を進め、平成31年度は、既存の両施設の運営と新たに荒波地区で秋名保育所に放課後児童クラブの併設、赤尾木公民館を借り上げて新たに開設し、それに合わせて、赤徳幼稚園跡地に専用施設の建設を進め

て参ります。

環境行政について

問

小型焼却炉チリメーサー(トマス技術研究所)が貸与されていますが、その検証結果と今後の活用方針は。

答(町長)

昨年実証試験を行い、その中で運用管理に関する費用や処理能力などを検証、チリメーサーの導入に関する国・県の補助事業採択要件がないことなどを踏ま



チリメーサー

え、総合的に判断した結果導入はせず、海岸漂着物などの処理方法は安価で安定して処理が行える、名瀬クリーンセンターへ搬入するという結論に至りました。

たつごうみらい会議について

問

町民を対象としたアンケート状況は。

答(町長)

提言書としてまとめるためには、優先度や緊急度の高い事業提案を吟味する必要がございますので、みらい会議の委員をはじめ、議会議員の皆様、役場の若手職員を対象に、各事業提案に優先順位をつけるアンケートを実施しました。

問

シンクタンクとしての取り組みはどの様な形で実施されるのか。

答(町長)

機能をより充実強化するために専門部会の数を増や

し、町政の課題を分野ごとに、しっかりと議論できる体制の構築が必要であり、そのためにも現在の委員に加え、年齢層や職種等も加味しながら、新たな委員の任命について検討して参ります。



たつごうみらい会議



丸山 和昭 議員

財政運営について

問
基金はどのような基準で運用されているのか。

答(町長)

「目的基金」と「運用基金」に分かれており、幅広く活用できるもの、目的に沿って限定活用できるもの、運用されるものがあります。

問

債券運用など、基金の戦略的管理運用についての考
えと、公金管理を行う職員
育成と今後の方針は。

答(町長)

財政に余裕があれば10年
以上の期間で高額の債券購
入することでも有利な運用に
なると思われるが、柔軟に
対応できる状態の基金残高
が必要と思われますので、

現在の基金残高での運用は
難しいのが現状です。
今後の取り組みについて
は、平成15年に設置してあ
ります龍郷町公金管理研究
会の中で、職員育成も含め
て検討していきたいと考
えます。

危機管理の充実強化
について

問

火災発生時の関係機関と
の連携強化については。

答(町長)

消防本部通信指令室が警
察・九州電力・ガス会社な
ど関係先にも同時に連絡連
携する体制になっており、
現場へ急行する途中や現場
において隊員により適切な
時期に現場内の関係各課へ
状況を連絡する流れとなっ
ています。

問

消防団員の安全管理と訓
練については。

答(町長)

平成25年12月「消防団を

中核とした地域防災力の充
実強化に関する法律」が定
められ、消防団が代替性の
ない存在であると位置づけ
られた。団員個々の安全装
備が何よりも優先されるべ
きであり、分署を中心に関
係機関と連携をとりながら
訓練を重ねていくべきだと
思っております。

問

消防団員による中型免許
取得費用の補助についての
考えは。

答(町長)

現在のところ準中型と中
型車の運転免許の補助は考
えておりませんが、近隣市
町村の動向などを含め、注
視して参りますのでご理解
を賜りたいと思います。

問

危機管理部門の設置につ
いての考えは？

答(町長)

現在、検討はなされてい
ませんが、昨年、予想ので
きない大きな災害が各地で
頻繁に発生している状況か

ら、今後の検討課題ではな
いかと考えているところで
す。



消防車輛

人事管理行政について

問

会計年度任用職員制度に
ついて、2020年4月施
行に向けての課題と影響
は。

答(町長)

任用根拠の明確化・適正
化を行う中で、条例・規則

等の整備が必要となる。財
政負担については、国が影
響額調査を実施し、地方財
政措置について検討を進め
ていく予定となっております
が、財政支援策は不透明
で、人件費の増額は避けら
れない状況であります。住
民サービスに影響を及ぼさ
ないよう、職員定数や定員
管理適正化計画の見直しも
検討し、人事管理の適正化
に努めて参りたいと考えて
います。

第1回定例会で審議された案件と議決結果

案 件	議決結果
(議 案) ・龍郷町とおしめ公園条例の制定 ・龍郷町大島袖技能者養成施設の指定管理者の指定 ・龍郷町保健福祉センターの指定管理者の指定 ・龍郷町営住宅設置条例の一部を改正する条例 ・龍郷町布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例 ・龍郷町安全安心対策基金条例の制定 ・平成30年度龍郷町一般会計補正予算 (第5号) ・平成30年度龍郷町後期高齢者医療特別会計補正予算 (第1号) ・平成30年度龍郷町介護保険事業特別会計補正予算 (第3号) ・平成30年度龍郷町水道事業会計補正予算 (第4号) ・平成31年度龍郷町一般会計予算 ・平成31年度龍郷町国民健康保険事業勘定特別会計予算 ・平成31年度龍郷町後期高齢者医療特別会計予算 ・平成31年度龍郷町介護保険事業特別会計予算 ・平成31年度龍郷町水道事業会計予算 ・平成31年度龍郷町生活排水処理事業特別会計予算 ・平成31年度龍郷町デジタル放送事業特別会計予算 ・龍郷町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例 ・龍郷町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例 ・龍郷町辺地総合整備計画の変更 ・龍郷町防災強靱化事業整備工事請負契約の締結 ・平成30年度龍郷町一般会計補正予算 (第6号)	原案可決(全員) 原案可決(全員) 原案可決(全員) 原案可決(全員) 原案可決(全員) 原案可決(全員) 原案可決(全員) 原案可決(全員) 原案可決(全員) 原案可決(全員) 原案可決(全員) 原案可決(全員) 原案可決(全員) 原案可決(全員) 原案可決(全員) 原案可決(全員) 原案可決(全員) 原案可決(全員) 原案可決(全員) 原案可決(全員)

《陳情》

陳情第1号	全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書を提出することを求める陳情	継続審査
陳情第2号	気象事業の整備拡充を求める陳情	採択
陳情第3号	奥山等のスギ・ヒノキ放置人工林を、森林環境譲与税(仮称)で順次計画的に皆伐を進め、天然林に戻すことを求める陳情	継続審査
陳情第3号	臓器移植の環境整備を求める意見書の採択を求める陳情	継続審査

《提出した意見書》

★気象事業の整備拡充を求める意見書
 意見書の提出先：国土交通大臣・気象庁長官

【議会（一般質問）の映像配信について】

議会では、一般質問の内容を町公式ホームページ上においてライブで映像配信していましたが、令和元年第1回定例会（6月議会）より映像を録画後、町公式ホームページ上へ掲載いたします。

町民の皆様のご視聴、よろしくお願ひします。



1年 小学校
 1年生紹介
 とおしめ公園
 放浪館
 工たツつセごイウ
 トピックス
 議会だより
 保健福祉課
 障害者職業能力開発校
 消防分署
 レポート
 その他
 りゆうがく館
 町の動き



令和元年度 女性がん検診のお知らせ



「女性がん検診」を下記のとおり実施致します。

申し込みをされていない方は、追加で受け付けますので、保健福祉課にお申込みください。また当日の受付もありますので、ぜひ受診されてください。

*今年度は検査機関との調整の結果、両日とも平日の開催となっております。ご了承ください。

日時	場所	受付時間	対象集落
5月24日 (金)	りゅうがく館	8時30分 ~ 9時30分	龍郷・久場・瀬留・玉里 屋入
		13時 ~ 14時	浦・大勝・川内・中勝
5月31日 (金)	秋名コミュニティ センター	8時30分 ~ 9時30分	秋名・幾里・嘉渡 円・安木屋場
	りゅうがく館	13時 ~ 14時	手広・赤尾木・芦徳 戸口
6月1日 (土)	りゅうがく館	8時30分 ~ 9時30分	全集落
		13時 ~ 14時	

検診内容と検診料

対象集落を設定しておりますが、都合のよい日程と会場で受診されても構いません。

	乳がん検診(マンモグラフィー検査) (対象:40歳以上の方)		子宮頸がん検診 (細胞診) (対象:20歳以上の方)	骨粗鬆症 (超音波検査) (対象:40歳以上の方)
	40~49歳(2方向)	50歳以上(1方向)		
70歳未満	1,500円	1,000円	500円	500円
70歳以上	(1方向のみ)500円		200円	500円

*乳がん検診受診の方:バスタオルを持参ください。2年に1回の受診となっておりますのでご注意ください。

妊娠・授乳中の方は受診できません。

*子宮頸がん受診の方:スカートまたは長めのチュニックを着用し受診されてください。なお、スカートにつきましては、当日使い捨てのスカートも100円で販売致しております。

乳がんについて
女性がかかりやすいがんの1位となっており、日本人女性の14人に1人がかかるといわれています。
罹患者も死亡者も年々増加傾向にあり、40~50代女性のがん死亡原因ナンバーワンです。しかし、初期にはほとんど自覚症状がありませんので、2年に1度の乳がん検診と、月に1回の自己検診をおすすめいたします。

子宮頸がんについて
若い女性に増えているがんです。特に30代は、最も子宮頸がんになりやすい年代です。
早期に見つけるとほぼ100%治るがんですが、初期には自覚症状がありません。年に1度は検診を受けることで、早期発見につながります。

今年度の検診スタッフはすべて女性を予定しております。



【問合せ先】保健福祉課 がん検診担当 62-3111

1 小学校
年生紹介

とおしめ公園

放浪館

エタツセイ

トピックス

議会だより

保健福祉課

障害者職業
能力開発校

消防分署
女性団員募集

レポート

その他
お知らせ

りゅうがく館

町の動き

令和元年度

国立 県営 鹿児島障害者職業能力開発校障害者委託訓練生 募集案内

介護サービス科 介護職員初任者研修<3ヶ月コース>

訓練内容

- ・鹿児島県知事指定 介護職員初任者研修課程
(※研修修了の認定には、筆記、実技の修了評価に合格する必要があります。)
- ・その他独自の就労支援講座

特典

- ・授業料無料
※教材費5,962円は自己負担となります。
- 公共職業安定所から受講あっせんを受けられた方
- ・雇用保険受給の方は訓練期間中失業給付金等が給付されます。
- ・雇用保険を受給されていない方は、「職業訓練受講給付金」が支給される場合もあります。
- ※詳細については、ハローワークの障害者窓口でお問い合わせ下さい。

入校願書提出先及び提出書類

入校願書提出先(最寄りのハローワークに提出してください。)

提出書類

- (1)入校願書(校指定の用紙)
- (2)障害を証明する手帳等の写し(手帳のない方はご相談ください。)

精神障害の方は「主治医の意見書」の写しも提出ください。

- (3)写真1枚(縦4cm×横3cm)を入校願書に添付してください。

※入校願書は、最寄りのハローワーク、鹿児島県障害者職業能力開発校にあります。

この委託訓練の事業実施主体は、国立・県営鹿児島県障害者職業能力開発校です

問合せ先

障害者職業訓練コーディネーター 担当:仙名
〒895-1402 薩摩川内市入来町浦之名1432
電話:0996(44)2206
FAX:0996(44)2207

訓練委託先及び訓練実施場所

委託先:社会福祉法人奄美市社会福祉協議会
〒894-0036奄美市名瀬長浜町5番6号
TEL 0997-52-7601 FAX 0997-56-8108
実施場所:奄美市社会福祉センター4階会議室
〒894-0036奄美市名瀬長浜町5番6号

募集期間

2019年5月7日(火)～2019年5月30日(木)
定員

7人(応募者が少ない時は、訓練を実施しない場合があります。)

訓練期間

3ヶ月(土・日、祝祭日は休みです)
2019年7月5日(金)～2019年10月4日(金)
訓練時間 9:00～15:50

応募資格

・障害をお持ちの方で、早期の就職や再就職を目指す方です。(就労支援事業所等で支援を受けている方も受講可能です。)

選考方法(面接)

2019年6月17日(月)
場所:奄美市社会福祉センター 4階会議室

合格発表

2019年6月27日(木)本人あてに通知します。

入校日

2019年7月5日(金)
場所:奄美市社会福祉センター4階会議室





4月13日14日の2日間にお
たつごうで開催された「第1回たつ
ごうでくくオープンガーデ
ン」は、千人以上の来場があり、
大いに盛り上がりました。
今回開放されたお庭は町内
11か所。どのお庭もお花が咲
き誇り、参加者は花の手入れ
方法を家主に聞いたり、おしゃ
べりをしたりと、楽しんでい
ました。



龍郷町消防団

地域の防災に
あなたのチカラを
かしてください

女性消防団員募集!!

龍郷町では、4月より女性消防団員を募集しています。
地域防災へ協力して下さる方の入団をお待ちしております。

消防団の活動

火災はいつ発生するかわかりません。また、応急手当はいつ必要になるかわかりません。
だから、そのためのいろいろな準備をみんなできる限り行っています。

消防団は、消防組織法に基づき、全国の各市町村に設置される消防機関です。消防団員は、それぞれ自分の仕事を
持ちながら地域防災の担い手として、地域に密着して活動し、住民の安全と安心を守るという重要な役割をもっています。
また近年は、女性や学生の消防団員が増加していて、火災予防や応急手当の普及啓発などにおいても活躍しています。



消火・防災訓練

火災現場での消火を想定した訓練(放水活動)を行っています。また、各地域で開催される防災訓練にも、消防職員とともに積極的に参加します。



救命講習会

万一の場合、救急車が到着するまでの応急手当の仕方や、AEDの使い方などを指導する講習会などを行っています。また、ケガをした人や急な疾病で倒れた人への対応など、さまざまな指導をします。



防火啓発活動

各家庭を訪問し、防火指導などの啓発活動を行っています。また、地域の幼稚園などでの防火教育や、高齢者のお宅を訪問したり災害時に救護が必要な方を把握することも重要な役割です。

消火活動

火災が起こった際は、自宅や職場から現場に駆けつけて消火活動を行います。消防隊員よりも先に現場に到着することもあるため、初期消火や消防隊員の後方支援などをその場に応じて展開します。



捜索・救助活動

災害が起こった場合、地域を知り尽くした消防団の捜索・救助活動は大きな力になります。大規模災害時には発生直後から地域と連携し、捜索・救助活動や避難誘導を行います。



被災者支援

大規模災害が発生した場合、多くの避難者が避難所にやってきました。消防団は、避難所の運営支援活動を行い、女性や高齢者に配慮した声掛け、荷物搬送の支援などを実施し、被災された方々の大きな支えとなります。



消防団

平常時の活動

災害時の活動

応募資格

- (1) 龍郷町にお住まいの方
- (2) 年齢満 18 歳以上の方
- (3) 健康な方

※配属にあっては、居住されている集落の班に所属して頂きます。
また、消防団には定数があり、応募が多い場合には選考させて頂くことがあります。

問合せ先 龍郷消防分署 警防係 TEL 0997-62-2611



無料法律相談のご案内

奄美市と鹿児島県弁護士会が共同で開催しており、龍郷町民の方についても無料で相談することができます。

令和元年5月相談日 派遣相談

※必ず電話予約が必要です(先着順)

5/9(木)

大倉克大弁護士

午後1時～午後4時30分

5/16(木)

鈴木穂人弁護士

午前9時30分～午前11時30分

5/23(木)

西選子弁護士

午前11時～午前12時

午後1時～午後3時30分

◇時間は一人30分間です。(事前に相談内容をまとめておくこと効率的です。また、同じ人が続けて申込されることは遠慮いただいています。)

問合せ先・予約先

奄美市役所市民協働推進課

市民生活係

☎0997-521111

(内線1716)

受付 午前8時30分～午後5時15分

◇相談内容が弁護士でよいか分からない場合も市民生活係へ相談ください。

ゴールデンウィーク安全に楽しむために

奄美群島では、ゴールデンウィークから釣りやダイビング・スノーケリング等のマリネリジャーが活発であり、例年、事故も発生しています。

次の点に注意して、安全にマリネリジャーを楽しんでください。

注意事項

・スノーケリング等の基本を習得しましょう。

・体調が悪いときや飲酒をしたときはマリネリジャーをしない勇気をもちましょう。

・離岸流が発生しやすい場所や危険が潜む地形などを把握しましょう。

・単独行動を避け複数で行動しましょう。

・ライフジャケットを正しく着けメンテナンスをしましょう。

期間

ゴールデンウィーク安全推進活動期間
4月27日(土)～5月6日(月)

問合せ先

奄美海上保安部

☎0997-535569

事業主の皆様へ

令和元年度の労働保険年度更新手続きについて。6月3日月曜日から7月10日水曜日までは労働保険の年度更新の申告及び保険料納付の期間です。

鹿児島県労務局より送付されます申告書及び納付書により、期間内の申告・納付を行っていただきますようよろしくお願い申し上げます。

e-GOV【電子政府の総合窓口】から、電子申請による申告も可能です。

問合せ先

鹿児島労務局 労働保険徴収室

☎099-223-8276



鹿児島大学 奄美群島めぐり講義

鹿児島大学が2015年から行っている奄美群島の生物多様性などを研究し、教育に生かすプロジェクトの一環としてこの度、龍郷町で講演会を行います。

演目

「絶滅危惧種・リュウキュウアユの生態について」

久米元(水産学部)

リュウキュウアユの野生個体群は奄美大島のみに生息しており、現在では環境省により絶滅危惧I類に指定され、地元の方々に大切に保護されています。リュウキュウアユが奄美大島の河川と海でどのように生活しているのか紹介します。

「奄美群島の果樹遺伝資源とその利用」

山本雅史(農学部)

奄美群島では固有の在来果樹遺伝資源と海外から導入された品種が生育・栽培されています。これらの多くは亜熱帯性気候に適しており、温帯である日本の他の地域ではあまり見ることのないものです。これらの果樹について紹介するとともに、その保存やそれらを利用した島の活性化についても考えたいと思います。

参加費・事前登録不要

開催日時

5月25日(土)午後1時30分～午後4時

開催場所

龍郷町生涯学習センター

りゅうがく館 多目的室

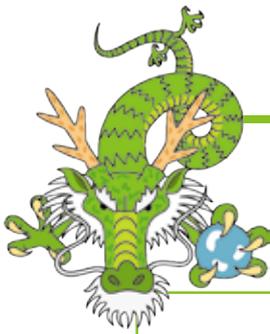
問合せ先

龍郷町企画観光課

☎0997-694512

りゅうがく館だより

平成31年4月
令和元年5月合併号



新年度が始まり、新しい生活や環境に馴染んできた頃ですね。
大型連休中も事故や怪我に気を付けながら、めいっぱい楽しみましょう♪



お知らせ

りゅうがく館2階「奄美・龍郷 島ミュージアム(文化財展示室)」の開室時間は午前9時～午後5時(入室は午後4時30分まで)となっています。見学される方は、時間に余裕を持ってお越しください。

●一般書● 新着図書案内 ●児童書●

- ・『樹木希林 120の遺言』(樹木 希林/宝島社)
- ・『日日是好日』(森下 典子/新潮社)
- ・『こんにちは、にほんご!』
(てくてく日本語教師会/ジャパンタイムズ)
- ・『麦本三步の好きなもの』(住野 よる/幻冬舎)
- ・『魔眼の匣の殺人』(今村 昌弘/東京創元社)
- ・『あきない世傳 金と銀 六』(高田 郁/角川春樹事務所)
- ・『医者の本音』(中山 祐次郎/SBクリエイティブ)
- ・『キャプテン翼 文庫版 全 21 巻』(高橋 陽一/集英社)
- ・『奄美群島おもろの世界』(福 寛美/南方新社)

他、合計 53 冊

- ・『ねこです。』(北村 裕花/講談社)
- ・『おはなみくまちゃん』(シャーリー・パレントー/岩崎書店)
- ・『小学生のための俳句入門』(坪内 稔典/くもん出版)
- ・『学研の図鑑 LIVE』シリーズ(岡島 秀治ほか/学研)
- ・『ふしぎ駄菓子屋 銭天堂 11』(廣嶋 玲子/偕成社)
- ・『ワッハッハ!ゆかいでおかしい世界の民話 全 6 巻(紙芝居)』(矢崎 節夫ほか/教育画劇)
- ・『寄生虫のサバイバル 1・2』
(ゴムドリco./朝日新聞出版)
- ・『100年後も読まれる名作』シリーズ
(レイス・キャロルほか/KADOKAWA)
- ・『Matilda』(Roald Dahl/Puffin Books)

他、合計174冊

＼ 今月のおすすめ ＼



『医者が考案した「長生きみそ汁」』(小林弘幸/アスコム)

自律神経研究の第一人者で、日本初の便秘外来を立ち上げた腸のスペシャリスト・小林弘幸教授。多くの患者さんを診る中で食事の大切さに気付

いた小林教授は、長年の研究成果をもとに、簡単に作れる「もっとも慣れ親しんだ料理」での健康法を考案しました。それが一日一杯の「長生きみそ汁」生活です。続けていくことで「血液がサラサラになる」、「メンタルトラブルを防ぐ」、「老化のスピードを抑える」などの様々な健康効果が期待できると評判です。新しい健康習慣を取り入れて、長寿を目指しませんか？

＼ 今月のおすすめ ＼



『ママは大統領』

(キャンディ・キャロウェイ/小学館)

主人公のモーガンはファーストガール。母親はアメリカ合衆国の大統領だ。SP(ボディガード)たちに警護され、行動も制限されるきゅうくつな

生活に嫌気がさしていたモーガンだが、ある日、ハンサムだけれど超カタブツなマックスが新任専属 SP としてやってきて…。マックスの登場をきっかけに、モーガンはママの偉大さ、友だちの大切さ、そして自分の真の魅力に気付いていく。ホワイトハウスを舞台に、事件あり、友情あり、胸キュンな恋ありで、青春の魅力がいっぱい!ティーンにおススメです。



満1歳になりました。
この子たちに誇れる町を
みんなでつくりましょう。

いつでもニコニコ愛嬌さん!



菊池 ^{りつひと} 律仁くん H30.4.7生
中勝 ^{ちゆうしょう} 父 辰郎 母 梨香

にいいい、ねえねえ、いつもあそんでくれてありがとう



海津 ^{そうし} 壮志くん H30.4.9生
玉里 ^{たまさと} 父 晋太郎 母 真由美

おにいちゃん、だ〜いすき♡



横尾 ^{わたる} 航ちゃん H30.4.19生
瀬留 ^{せりゅう} 父 伸広 母 尚美

エフエムたつごう インターネット放送 はじまりました!



この度、エフエムたつごうが ListenRadio(リスラジ)にて視聴可能となりました。これにより、町外でも島外でも、世界各国でエフエムたつごうを聞くことが可能となりました。インターネット放送を視聴する場合は <http://listenradio.jp/> にアクセスするかスマートフォンでは無料アプリをダウンロードしお楽しみください。

- 日本全国のコミュニティFMラジオ局の多彩なラジオ番組を楽しめる無料アプリです。
- 24時間配信はしていません。詳しい時間帯はリスラジの番組表をご確認ください。



オーストンアカゲラ

奄美大島固有種のキツツキです。もうお馴染みの人もいるのではないのでしょうか？

木を叩く行為の音をドラミングと言いますが、この時期は頻繁に山のほうから聞こえてきますので聞いた事がある方もいるのではないのでしょうか？奄美自然観察の森では2年連続で子育てをしましたが、今年もせっせと巣を作っていますので子育てをする可能性が高いです。

小学校
1年生紹介

とおしめ公園

放浪館

工たつごう
ツつせう

トピックス

議会だより

保健福祉課

障害者職業
能力開発校

消防分署
女性団員募集

レポート

その他
お知らせ

りゅうかく館

町の動き

【3月届出】

お誕生おめでとうございます

敬称略

沖島 平田 昊来 琉翔 諒一 力也 中勝 中勝

保護者



奥田 サキさん
大正8年3月18日生まれ



どうきあしもれよ～

【3月届出】

ご冥福をお祈りいたします

香典返しお礼

・中村孝代(故山元律子)

龍郷集落

老人クラブ龍郷老友会

養護老人ホーム愛寿園

・荒垣マサエ(故荒垣吉一)

龍郷集落

老人クラブ龍郷老友会

社会福祉協議会

※先月号にて故山元様 荒垣様の名前に誤りがありました。お詫びし再度掲載いたします。

・中原栄志郎(故中原千工)

社会福祉協議会

山元 律子 (94) 龍郷
久保 利雄 (87) 上戸口
中原 千工 (89) 芦徳
荒垣 吉一 (81) 龍郷
肥後 富士夫 (56) 玉里

5月のどうきさ会

明記がない場合は14時～

1 (水)	円・安木屋場・瀬留・赤尾木	15 (水)	円・安木屋場・瀬留・大勝
2 (木)	中勝	16 (木)	中勝 12:00～
4 (土)	玉里	17 (金)	川内
7 (火)	上戸口	18 (土)	玉里
8 (水)	円	20 (月)	下戸口・浦
9 (木)	中戸口	21 (火)	上戸口・赤尾木
11 (土)	赤尾木	22 (水)	円
14 (火)	嘉渡	28 (火)	嘉渡
		29 (水)	円

お詫び

広報たつごう3月号3ページ、元役場職員 明和代氏の旧姓に誤りがありました。正しくは左記の通りです

(誤)白崎
(正)城崎

広報たつごう3月号15ページ、男女共同参画地域推進員、森田啓子氏の集落名に誤りがありました。正しくは左記の通りです
森田啓子 (誤)中勝
(正)秋名

誤って掲載したことをお詫びいたします。

5月行事予定 May 2019

※行事は変更になる場合があります。あらかじめご確認ください。

日	月	火	水	木	金	土	
<p>■楽しく体操教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安木屋場 毎月2・23午後2:00~ ・龍郷 毎週木曜午前9:30~ ・秋名/幾里 毎週木曜午後2:00~ ・大勝 毎週木曜午後2:00~ ・川内 毎週金曜午後7:30~ 							
<p>■どうくさ会 14:00~16:00</p> <p>■でいでいクラブ りゅうがく館13:30~16:00</p> <p>■保健センター開放 乳幼児対象10:30~</p>		<p>1 即位の日</p> <p>■どうくさ会 瀬留 円・安木屋場・赤尾木</p>		<p>2</p> <p>■どうくさ会 中勝 ■楽しく龍・秋・大</p>		<p>3 憲法記念日</p> <p>■楽しく川</p>	
<p>4 みどりの日</p> <p>■どうくさ会 玉里</p>		<p>5 こどもの日</p>		<p>6 振替休日</p>		<p>7</p> <p>■どうくさ会 上戸口</p> <p>町民と語る会円</p>	
<p>8</p> <p>■母子歯科相談 どうくさあや館13:00~</p> <p>■どうくさ会 円 ■楽しく安</p> <p>町民と語る会龍郷</p>		<p>9</p> <p>■どうくさ会 中戸口 ■楽しく龍・秋・大</p>		<p>10</p> <p>■かめのごクラブ どうくさあや館10:30~</p> <p>■楽しく川</p>		<p>11</p> <p>■どうくさ会 赤尾木</p>	
<p>12</p> <p>■町地域女性団体 連絡協議会総会 りゅうがく館9:30~</p>		<p>13</p> <p>■民児協定例会</p> <p>町民と語る会大勝</p>		<p>14</p> <p>■1歳6ヶ月健診 どうくさあや館12:30~</p> <p>■どうくさ会 嘉渡</p>		<p>15</p> <p>■どうくさ会 大勝 円・安木屋場・瀬留</p> <p>■たつごう在宅 家族の会りゅうがく館 13:30~</p>	
<p>16</p> <p>■どうくさ会 中勝 12:00~</p> <p>■楽しく龍・秋・大</p>		<p>17</p> <p>■保健センター開放 ■どうくさ会 川内 ■楽しく川</p>		<p>18</p> <p>■どうくさ会 玉里</p>		<p>19</p> <p>■一般バレー ボール大会 りゅうがく館00:00~</p>	
<p>20</p> <p>■どうくさ会 芦徳・下戸口・浦</p> <p>町民と語る会戸口</p>		<p>21</p> <p>■おなかスッキリ 運動教室 どうくさあや館19:30~</p> <p>■どうくさ会 上戸口・赤尾木</p>		<p>22</p> <p>■どうくさ会 円</p>		<p>23</p> <p>■楽しく龍・秋・大・安</p>	
<p>24</p> <p>■楽しく川 ■かめのごクラブ どうくさあや館10:30~</p> <p>■女性がん検診 りゅうがく館8:30~</p> <p>町民と語る会赤徳</p>		<p>25</p> <p>■自主文化事業人形劇 「県子ども芸術祭典」 りゅうがく館18:30~</p>		<p>26</p> <p>■おはなし会 りゅうがく館10:10~</p>		<p>27</p> <p>■定例駐在員会</p>	
<p>28</p> <p>■じゃがいも会 どうくさあや館13:30~</p> <p>■どうくさ会 嘉渡</p> <p>町民と語る会龍瀬</p>		<p>29</p> <p>■どうくさ会 円</p>		<p>30</p> <p>■楽しく龍・秋・大・安</p>		<p>31</p> <p>■保健センター開放 ■楽しく川</p>	

平成31年度「町民と語る会」の開催について

今年度の主要施策の説明並びに町民と町執行部の意見交換のため、校区ごとに町内7か所で「町民と語る会」の開催いたします。町民の皆さまのご参加おまちしております。



期日	校区	時間	会場候補
5月7日	火 円	午後7時 ~ 午後8時30分	円公民館 (円)
5月8日	水 龍郷		龍郷保健福祉館 (龍郷)
5月13日	月 大勝		中勝公民館 (中勝)
5月20日	月 戸口		戸口地区振興センター (中戸口)
5月24日	金 赤徳		芦徳公民館 (芦徳)
5月28日	火 龍瀬		瀬留公民館 (瀬留)

【問合せ先】
企画観光課
戦略プロジェクト推進室
69-4512
4月23日秋名校区開催済み



アマミノクロウサギに注意!!
よーりっくわ走ってくりんしよれ~

アマミノクロウサギ交通事故発生件数 (奄美大島内)

今年: 3件 2019.4.16現在

問合せ先: 生活環境課 ☎64-4525

